

小学校国語科「伝統的な言語文化の指導にかかわる調査研究」

調査用紙・集計結果

調査対象

群馬県公立小学校

中毛地区(12校)

西毛地区(12校)

北毛地区(8校)

東毛地区(9校)

教師：学級担任(390名) 児童：第2学年(432名)

第3学年(420名)

第5学年(424名)

調査時期

平成22年10月



国語科「伝統的な言語文化」の指導にかかわるアンケート（教師用）

- ・アンケートのご記入につきましては、「鉛筆」をお使いください。
- ・選択式の回答は、該当箇所のマーク○を塗りつぶしてください。
○：空白マーク ●：正しいぬりつぶし √：不十分なぬりつぶし
- ・記述式の回答は、回答欄の範囲内でご記入ください。
- ・この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、折り目を付けたりしないようにご留意ください。

☆アンケートは、2枚（いずれも両面印刷）となっております。

〈先生ご自身について、お伺いします〉

- (1) 現在、何年生を担当していらっしゃいますか。
 1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生
- (2) 教職経験年数は何年でしょうか。
 5年以下 6～10年 11～20年 21年以上
- (3) 中学校で国語科を指導なさった経験がありますか。
 ない
 ある(5年以下) ある(6～10年) ある(11～20年) ある(21年以上)
- (4) 国語科の免許を所有していらっしゃいますか。
 所有している 所有していない

〈伝統的な言語文化の指導について、先生ご自身のお考えをお伺いします〉

◆「昔話」についてお伺いします。低学年児童を対象としてお答えください。

- (5) 児童にとって、なじみやすいと思いますか。
 思う どちらかといえば思う どちらかといえば思わない 思わない
- (6) 指導の際に、重点を置きたい学習活動は何ですか。（複数回答可）
 音読 読み聞かせ、語り
 劇化、紙芝居づくり お話づくり（続きを書くなど）
 登場人物の心情や場面の様子の読み取り 感想の交流

◆「神話・伝承」についてお伺いします。低学年児童を対象としてお答えください。

- (7) 児童にとって、なじみやすいと思いますか。
 思う どちらかといえば思う どちらかといえば思わない 思わない
- (8) 指導の際に、重点を置きたい学習活動は何ですか。（複数回答可）
 音読 読み聞かせ、語り
 劇化、紙芝居づくり お話づくり（続きを書くなど）
 登場人物の心情や場面の様子の読み取り 感想の交流

◆「文語調の短歌や俳句」についてお伺いします。中学年児童を対象としてお答えください。

- (9) 児童にとって、なじみやすいと思いますか。
 思う どちらかといえば思う どちらかといえば思わない 思わない

(10)指導の際に、重点を置きたい学習活動は何ですか。(複数回答可)

- 音読
- 暗唱
- 情景や心情を思いうかべる
- 語句の意味調べ
- 俳句づくり、短歌づくり
- 感想や作品の交流
- 修辞法(切れ字、体言止めなど)

◆「ことわざ、慣用句、故事成語」についてお伺いします。中学年児童を対象としてお答えください。

(11)児童にとって、なじみやすいと思いますか。

- 思う
- どちらかといえば思う
- どちらかといえば思わない
- 思わない

(12)指導の際に、重点を置きたい学習活動は何ですか。(複数回答可)

- 音読
- その言葉を使った短文づくり
- 成り立ち(その言葉が生まれた背景)を調べる
- ことわざ、慣用句、故事成語を集めて、かるたや辞典などをつくる
- その言葉を使う場面を寸劇やまんがなどで表す

◆「古文、漢文、近代以降の文語調の文章(明治期以降の文語調の文章)」についてお伺いします。高学年児童を対象としてお答えください。

(13)児童にとって、なじみやすいと思いますか。

- 思う
- どちらかといえば思う
- どちらかといえば思わない
- 思わない

(14)指導の際に、重点を置きたい学習活動は何ですか。(複数回答可)

- 音読
- 朗読劇
- 暗唱
- 語句の意味調べ
- 登場人物の心情や場面の様子の読み取り
- 感想の交流
- 昔の人の生活、ものの見方や考え方を知る
- 作品の特徴(文体、題材など)を参考にして文章を書く
- 文法(係り結びなど)

◆小学校段階での伝統的な言語文化の学習について、お伺いします。

(15)以下のことについて、どのようにお考えですか。

		思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
1	昔話の言い回しや、文語のリズムになじむことができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	文語の文章に対する抵抗感(読みづらい、難しいなど)が軽減されていく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	文語で書かれた文章の内容を読み取れるようになる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	語彙が豊かになる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	昔話を書いたり、俳句を書いたりするなど、創作に対する関心をもつようになる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	昔話や古典など、伝統的な言語文化に関連する本を進んで読むようになる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	日本語の美しさを感じるようになる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	伝統的な言語文化を大切にしていきたいと思う気持ちが育つ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	小学校で学んだ経験が、中学校での古典の学習に生かされる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

◆伝統的な言語文化を指導する上での疑問又は不安について、先生ご自身のお考えをお伺いします。
 (16)以下のことを、どのくらい疑問又は不安だと思いますか。

		思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
1	児童は、どの程度の経験や知識をもっているのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	児童の興味や関心を高めるためには、どうしたらよいのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	どのように授業を進めていったらよいか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	どのような作品を選んで指導したらよいのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	児童に提示する資料として、どのような物を準備したらよいのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	評価はどのようにしたらよいのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	教材研究をどのようにすればよいのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	小学生に、どのレベルまで指導したらよいのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	伝統的な言語文化に「親しむ」とは、具体的にどうということなのか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	自分自身が、伝統的な言語文化に対するなじみが少ない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(17)疑問又は不安に思うことが、(16)で挙げたもの以外にある方は、次の欄に具体的内容を記入してください。

◆今年度の取組についてお伺いします。

(18)今年度、伝統的な言語文化にかかわる活動で実施なさったものはありますか。(複数回答可)

- 特になし
- 昔話の読み聞かせ、語り 昔話の音読 神話・伝承の読み聞かせ、語り 神話・伝承の音読
- 百人一首 短歌や俳句の音読 短歌や俳句の暗唱 短歌づくり、俳句づくり
- 古文や漢文の読み聞かせ 古文や漢文の音読 古文や漢文の暗唱
- その他

(19) (18)で「その他」と回答した方は、次の欄に具体的内容を記入してください。

～ 裏面の質問にもお答え下さい。 ～

◆伝統的な言語文化に親しむ態度を育成するための指導について、お伺いします。

(20) 伝統的な言語文化に親しむ態度は、教科書における単元の指導で、十分育成できるとお考えですか。

- 育成できる
 まあ育成できる
 あまり育成できない
 育成できない

(21) (20) で、そのように回答した理由を記入してください。

◆伝統的な言語文化の指導について、何かご意見をおもちでしょうか。

(指導の在り方、今後の課題となりそうなこと・・・等)

(22) ご意見をおもちの方は、次の欄にご記入をお願いします。

〈日ごろの国語科の指導について、お伺いします〉

(23) 日ごろの国語科の指導において、以下の項目を「(A)どのくらい重要だと思うか」、また、「(B)実際にどのくらい取り入れているか」をお答えください。

(A)と(B)の両方の該当する箇所(各項目1カ所ずつ)を選択してください。

		(A)どのくらい重要だと思うか				(B)実際にどのくらい取り入れているか			
		重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	よく取り入れている	やや取り入れている	あまり取り入れていない	取り入れていない
1	日常的に音読させること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	多様な方法や形態で音読させること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	めあてを示して音読させること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	物語や詩を読んで、想像を広げさせること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	物語や詩を読んで、感想を交流させること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	文を書く活動を習慣づけること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	文の書き方(題材、構成、記述など)について指導すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	学習した漢字や語句を、話すことや書くことの活動で活用させること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

～ アンケートは以上です。ご協力いただき、大変ありがとうございました。～

〈2年生の担任の先生へ〉

- ・本アンケートは、国語科の新学習指導要領（来年度より完全実施）で新たな指導事項となった「伝統的な言語文化」に関するものです。テストではありませんので、児童が自分の気持ちや状況に合う選択肢を素直に選んでいくことができるように、お声かけください。
- ・新学習指導要領では、低学年の教材として、「昔話」、「神話・伝承」が挙げられています。
- ・集計結果につきましては、分析と考察を行い、指導にあたっての留意点を明らかにして、先生方にご提案させていただきたいと考えております。
- ・このアンケートは、本県全体の状況を把握することを目的とするので、各学校の状況、学校名及び個人情報等に関することについては、一切公表することはありません。
- ・なお、アンケートの際には、以下の2点についてお願いします。

- ① 「先生に1問ずつ問題を読んでいただきながら児童が回答していく」という方法で進めて下さい。
- ② 最初に、以下のお話（「桃太郎」の冒頭部分）を児童に読み聞かせてから、質問事項に進んで下さい。



「桃太郎」

むかしむかし あるところに
じいさまと ばあさまが
おったとき。
ある日、ばあさまが 川へ
せんたくに いくと
大きな ももが、
どんぶらこ どんぶらこと
ながれてきたそうな。

～お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしく願いいたします。～

【国語のアンケート・2年生】

・テストでは ありません。あんしんして 教えてください。
アンケートの問だけは、先生が 読んでくださいます。

・まずはじめに、「ももたろう」の お話の さいしょのところを 聞きましょう。
「ももたろう」のように 「むかしむかしあるところに・・・」と はじまるお話を、
「むかし話」と いいます。

◆むかし話について しつ問します。

こたえは、 から えらび、()に ○を 書きましょう。

①むかし話を 自分で 読んだことが ありますか。

() たくさん () ある () すこし () ない
ある ある ある

②むかし話を だれかに 読んでもらったり 話してもらったりしたことが ありますか。

() たくさん () ある () すこし () ない
ある ある ある

③つぎの にある むかし話の中で 今までに 自分で読んだり だれかに
読んでもらったりしたものが ありますか。ある人は、その()に ○を 書きましょう。

() ももたろう () したきりすずめ () 花さかじいさん
() さるかにがっせん () かちかち山

④2年生に なってから むかし話の 本を 読みましたか。

() たくさん () 読んだ () すこし () 読んで
読んだ 読んだ 読んだ いない

⑤すきな むかし話が ありますか。

() ある () ない

⑥国語の じゆぎょうで むかし話の ^{べんきょう}勉強を するとしたら、どんなことを したいですか。
やってみたいことを えらび ○を書きましょう。(○は、1つでなくても よいです。)

() ^{おんどく}音読をする。 () 読み聞かせを 聞く。
() げきを する。 () お話の つづきを 書く。
() お話に 出てくる人の 気もちや 場めんの ようすを 思いうかべる。
() お話の中で おもしろいと思った ところを みんなで はっぴょうし合う。

⑦いろいろな むかし話を 読んだり 聞いたりしてみたいと 思いますか。

() 思う () すこし () あまり () 思わない
思う 思う 思わない

◆むかし話に 出てくる ものの 名前について しつ問します。

⑧つぎの [] の中は、むかし話に 出てくる ものの 名前です。
どんなものか 知っている人は、その () に ○を 書きましょう。

() かまど () うす () つづら () いろいろ

◆つぎの お話を 自分で読んだり だれかに読んでもらったり したことが ありますか。

⑨「いなばの 白うさぎ」

() ある () ない

・どちらも、日本に むかしから ある お話です。

⑩「海ひこ 山ひこ」

() ある () ない

◆国語の ^{べんきょう}勉強について しつ問します。

⑪ ^{おんどく}音読することは、好きですか。

() すき () すこし すき () あまり すきではない () すきではない

⑫お話に 出てくる人になっただけで、えんぎしながら 声に出して 読むことは たのしいと 思いますか。

() 思う () すこし 思う () あまり 思わない () 思わない

⑬お話を 読んでみると、出てくる人の 気もちや 場めんの ようすが うかんで きますか。

() うかぶ () すこし うかぶ () あまり うかばない () うかばない

⑭さく文を 書くことは、好きですか。

() すき () すこし すき () あまり すきではない () すきではない


⑮お話を 書くとき、あたらしい お話を 自分で つくって書くことと、何かの お話の つづきを 書くことでは、どちらが書きやすいですか。

() どちらも 書きやすい () あたらしい お話を書くほうが 書きやすい () つづきを 書くほうが 書きやすい () どちらも 書きやすい

⑯読書をする ことは、好きですか。

() すき () すこし すき () あまり すきではない () すきではない

【国語のアンケート・3年生】

- ・昔の人が書いた文章や、国語の学習についてのアンケートです。テストではありませんので、あんしんして教えてください。
- ・アンケートの問だけは、先生が読んでくださいます。先生のお話を、しっかり聞きましょう。
- ・答えは、自分が「そうだな。」と思うものをえらび、 をえんぴつでぬりつぶします。はみ出さないように、ていねいにぬりましょう。

～アンケートをはじめます。～

- ◆日本には、昔から「(たんか)短歌」や「(はいく)俳句」とよばれる作品がたくさんあります。たとえば、つぎのような作品があります。

<p>雪 解 け や 春 立 つ 一 日 あ た た か し</p>	<p>東 の 野 に か ぎ ろ ひ の 立 つ 見 え て</p>	<p>か へ り 見 す れ ば 月 か た ぶ き ぬ</p>
<p>〈俳句〉</p>	<p>〈短歌〉</p>	

国語のアンケート（3年生）

・答えをえらんで、下の「正しいぬりつぶし」のように、ぬりつぶしましょう。

: 空白マーク

: 正しいぬりつぶし

: 不十分なぬりつぶし

・らくがきをしたり、おり目をつけたりしないように気をつけましょう。

〈「短歌(たんか)」や「俳句(はいく)」について、しつ問します。〉

(1) 「自分たちが使っている言葉とちがうな。」と思いますか。

思う

すこし思う

あまり思わない

思わない

(2) 「読みやすそうだな。」と思いますか。

思う

すこし思う

あまり思わない

思わない

(3) どんなことが書いてあるかわかりますか。

わかる

すこしわかる

あまりわからない

わからない

(4) 今までに、短歌や俳句を、読んだり聞いたりしたことがありますか。

たくさんある

ある

ない

わからない

(5) 今までに、短歌や俳句を、つくったことがありますか。

たくさんある

ある

ない

わからない

(6) いろいろな短歌や俳句を、読んでみたいと思いますか。

思う

すこし思う

あまり思わない

思わない

(7) 国語のじゅぎょうで、短歌や俳句を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。下の中から、あなたがやってみたいことをえらびましょう。（えらぶものは、1つでなくてもよいです。）

音読（おんどく）する

すきな短歌や俳句を、暗記（あんき）して言う

わからない言葉の意味（いみ）を調べる

気持ちや、ようすを思いうかべる

短歌や俳句をつくる

短歌や俳句を読んだ感そうを発表し合ったり、つくった短歌や俳句をしょうかいし合ったりする

(8) 知っている短歌や俳句がある人は、下のわくの中に書きましょう。（はみ出さないように書きましょう。）

〈季節(きせつ)について、質問します。〉

(9) 「月見(つきみ)」という言葉から、どの季節(きせつ)を思いうかべますか。

春

夏

秋

冬

～うらがわに進みます。～

(10) 「うぐいす」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

- 春 夏 秋 冬

(11) 「こがらし」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

- 春 夏 秋 冬

(12) 草花（くさばな）や景色（けしき）を見て、「秋なんだな。」などと、季節を感じることがありますか。

- よくある ときどきある ほとんどない ない

〈次のことわざや、言葉のいみを知っていますか。〉

(13) 「さるも木から落ちる」

- 知っている 聞いたことはあるが、いみは知らない 聞いたこともないし、いみも知らない

(14) 「おにに金（かな）ぼう」

- 知っている 聞いたことはあるが、いみは知らない 聞いたこともないし、いみも知らない

(15) 「矛盾（むじゆん）」

- 知っている 聞いたことはあるが、いみは知らない 聞いたこともないし、いみも知らない

(16) 「背水（はいすい）の陣（じん）」

- 知っている 聞いたことはあるが、いみは知らない 聞いたこともないし、いみも知らない

(17) 国語のじゆぎょうで、(13) ～ (16) のような言葉を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。

下の中から、あなたがやってみたいことをえらびましょう。（えらぶものは、1つでなくてもよいです。）

- 音読（おんどく）する
 その言葉をつかって、みじかい文を書く
 その言葉が、どのようにできたのかを調べる
 ことわざを集めて、「ことわざじてん」や「ことわざかるた」をつくる
 その言葉をどんな時に使うのか、げきでせつめいしたり、絵にかいてせつめいしたりする

〈国語の学習について、質問します。〉

(18) 音読することは、好きですか。

- すき すこしすき あまりすきではない すきではない

(19) すきな文や詩を、くりかえして音読してみたいと思うことがありますか。

- ある すこしある あまりない ない

(20) 物語（ものがたり）や詩（し）を読んでいると、気持ちやようすが頭の中にかんできますか。

- うかんでくる すこしうかんでくる あまりうかんでこない うかんでこない

(21) 作文や詩を書くことは、好きですか。

- すき すこしすき あまりすきではない すきではない

(22) 作文や詩を書くとき、テーマや出だしが決まっているばあいと、ぜんぶ自分で考えて書くばあいでは、どちらが書きやすいと思いますか。

- どちらも書きやすい ぜんぶ自分で考えて書く テーマや出だしが決まっている どちらも書きやすい


(23) 話す時や、文を書く時、習った漢字や言葉を使っていますか。

- 使っている すこし使っている あまり使っていない 使っていない

(24) 読書することは、好きですか。

- すき すこしすき あまりすきではない すきではない

【国語のアンケート・5年生】

- ・昔の人が書いた物語や、国語の学習についてのアンケートです。テストではありませんので、安心して教えてください。
- ・アンケートの問題は、先生が読んでくださいます。先生の話は、しっかり聞きましょう。
- ・答えは、自分が「そうだな。」と思うものをえらび、をえんぴつでぬりつぶします。はみ出さないように、ていねいにぬりましょう。

～アンケートをはじめます。～

- (いっすんぼうし) (いちぶぶん)
- ◆ 次の文章は、「一寸法師」という物語の一部分です。今から450年くらい前に、書かれたと言われています。

「一寸法師」
(いっすんぼうし)

さて一寸法師はこれを見て、まづ(ず)

打出(うちで)の小槌(こづち)を濫妨(らんぼう)し「我々(われわれ)が背(せ)を、

大きになれ」とぞ、どうど打ち候(うちこう)へば、

ほどなく背(せ)大きになり、
.....

国語のアンケート（5年）

・ 答えをえらんで、下の「正しいぬりつぶし」のように、ぬりつぶしましょう。

: 空白マーク

: 正しいぬりつぶし

: 不十分なぬりつぶし

・ らくがきをしたり、おり目をつけたりしないように気をつけましょう。

〈先生が「一寸法師（いっすんぼうし）」を読んでくださったあとに、
下の質問に答えましょう。〉

(1) 「自分たちが使っている言葉とちがうな。」と思いますか。

思う

すこし思う

あまり思わない

思わない

(2) 「読みやすそうだな。」と思いますか。

思う

すこし思う

あまり思わない

思わない

(3) どんなことが書いてあるかわかりますか。

わかる

すこしわかる

あまりわからない

わからない

(4) 今までに、この「一寸法師」のような文章（昔の言葉で書かれた文章）を、読んだり聞いたりしたことがありますか。

たくさんある

ある

すこしある

ない

(5) このほかにも、昔の言葉で書かれた文章を、いろいろ読んでみたいと思いますか。

思う

すこし思う

あまり思わない

思わない

(6) (5) でその答えを選んだ理由を書きましょう。

(7) 国語の授業で「一寸法師」のように、昔の言葉で書かれた文章を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。下の中から、あなたがやってみたいことを選びましょう。（選ぶものは、1つでなくてもよいです。）

音読（おんどく）する

役（やく）をきめて、げきをする

すきなところを、暗記（あんき）して言う

わからない言葉の意味を調べる

登場人物の気持ちや、場面の様子を考える

昔の人びとの生活のようすや、考えていたことを調べる

昔の人が書いた文章をまねたり、参考（さんこう）にししたりしながら、自分も文章を書く

感そうや、調べたことを発表し合う

〈次の作品を、読んだことがありますか。〉

(8) 読んだものがある人は、その作品を、すべて選びましょう。読んだものがない人は、「なし」のところをぬりましょう。

- 竹取物語（たけとりものがたり）
- 枕草子（まくらのそうし）
- 平家物語（へいけものがたり）
- 坊っちゃん（ぼっちゃん）
- 蜘蛛の糸（くものいと）
- 雨二モ負ケズ
- なし

〈季節（きせつ）について、質問します。〉

- (9) 「月見（つきみ）」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。
- 春 夏 秋 冬
- (10) 「うぐいす」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。
- 春 夏 秋 冬
- (11) 「こがらし」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。
- 春 夏 秋 冬
- (12) 草花（くさばな）や景色（けしき）を見て、「秋なんだな。」などと、季節を感じることがありますか。
- よくある ときどきある ほとんどない ない
- (13) 「秋」という言葉から、あなたが思いうかべるものや、思いうかべることは何ですか。書ける人は下のわくの中に書いて下さい。（わからない人は、書かなくてもよいです。空らんにおきましょう。）

〈国語の学習について、質問します。〉

- (14) 音読することは、好きですか。
- すき すこしすき あまりすきではない すきではない
- (15) いろいろな方法で音読してみたいと思いますか。（1人で音読する、みんなで声を合わせて音読する、ナレーター役や登場人物役などを決めて友達といっしょに音読する・・・など）
- 思う すこし思う あまり思わない 思わない
- (16) すきな文や詩を、くりかえして音読してみたいと思うことがありますか。
- ある すこしある あまりない ない
- (17) 物語や詩を読んでいると、気持ちや様子が頭の中にかんできますか。
- うかんでくる すこしうかんでくる あまりうかんでこない うかんでこない
- (18) 作文や感そうを書くことは、好きですか。
- すき すこしすき あまりすきではない すきではない
- (19) 作文を書くとき、テーマや出だしが決まっている場合と、ぜんぶ自分で考えて書く場合では、どちらが書きやすいと思いますか。
- どちらも書きやすい ぜんぶ自分で考えて書く テーマや出だしが決まっている どちらも書きやすいくない
- (20) 話す時や、文を書く時、習った漢字や言葉を使っていますか。
- 使っている すこし使っている あまり使っていない 使っていない
- (21) 読書することは、好きですか。
- すき すこしすき あまりすきではない すきではない

教師調査 集計結果

調査対象：群馬県公立小学校 学級担任 390名
調査時期：平成22年10月

回答者の属性

〈Q1〉現在、何年生を担当していますか。

1年生	14%
2年生	22%
3年生	18%
4年生	15%
5年生	16%
6年生	12%
その他(複数学年など)	3%

〈Q2〉教職経験年数は、何年ですか。

5年以下	20%
6～10年	12%
11～20年	23%
21年以上	45%

〈Q3〉中学校で国語科を指導した経験がありますか。

ない	91%
ある	9%

〈Q4〉国語科の免許を所有していますか。

所有している	16%
所有していない	84%

低学年における昔話の指導について

〈Q5〉児童にとってなじみやすいと思いますか。

思う	20%
どちらかといえば思う	12%
どちらかといえば思わない	23%
思わない	45%

〈Q6〉重点を置きたい学習活動は何ですか。複数選択

音読	73%
読み聞かせ、語り	61%
登場人物の心情や場面の様子を読み取る	47%
劇化、紙芝居づくり	30%
感想の交流	28%
お話づくり(続きを書くなど)	11%

低学年における神話の指導について

〈Q7〉児童にとってなじみやすいと思いますか。

思う	9%
どちらかといえば思う	36%
どちらかといえば思わない	50%
思わない	5%

〈Q8〉重点を置きたい学習活動は何ですか。複数選択

読み聞かせ、語り	74%
音読	46%
感想の交流	25%
登場人物の心情や場面の様子を読み取る	18%
劇化、紙芝居づくり	17%
お話づくり(続きを書くなど)	6%

中学年における文語調の短歌・俳句の指導について

〈Q9〉児童にとってなじみやすいと思いますか。

思う	4%
どちらかといえば思う	30%
どちらかといえば思わない	58%
思わない	8%

〈Q10〉重点を置きたい学習活動は何ですか。複数選択

音読	65%
暗唱	56%
情景や心情を思い浮かべる	53%
短歌づくり、俳句づくり	49%
感想や作品の交流	20%
語句の意味調べ	16%
修辞法(枕言葉、句切れなど)	8%

中学年におけることわざ、慣用句、故事成語の指導について

〈Q11〉児童にとってなじみやすいと思いますか。

思う	19%
どちらかといえば思う	58%
どちらかといえば思わない	21%
思わない	2%

〈Q12〉重点を置きたい学習活動は何ですか。複数選択

短文づくり	55%
成り立ちを調べる	51%
かるたや辞典をつくる	37%
音読	35%
その言葉を使う場面をまんがや寸劇で表す	23%

高学年における古文、漢文、近代以降の文語調の文章の指導について

〈Q13〉児童にとってなじみやすいと思いますか。

思う	2%
どちらかといえば思う	22%
どちらかといえば思わない	63%
思わない	13%

〈Q14〉重点を置きたい学習活動は何ですか。複数選択

音読	73%
昔の人の生活、ものの見方を知る	49%
暗唱	37%
登場人物の心情や場面の様子を読み取る	33%
語句の意味調べ	33%
感想の交流	19%
朗読劇	6%
文法	6%
作品の特徴(文体、題材)を取り入れて文章を書く	5%

小学校段階での伝統的な言語文化の指導について

〈Q15〉指導にかかわる以下のことについて、どのようにお考えですか。

	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない
昔話の言い回しや、文語のリズムに慣れることができる	29%	58%	12%	1%
文語の文章に対する抵抗感が軽減されていく	11%	59%	27%	3%
文語で書かれた文章の内容を読み取れるようになる	4%	39%	49%	8%
語彙が豊かになる	16%	64%	19%	2%
創作に対する関心をもつようになる	11%	56%	29%	4%
伝統的な言語文化に関連する本を進んで読むようになる	6%	53%	36%	5%
日本語の美しさを感じるようになる	16%	56%	26%	2%
伝統的な言語文化を大切にしていきたいと思う気持ちが育つ	8%	62%	28%	2%
小学校で学んだ経験が、中学校での古典の学習に生かされる	22%	64%	13%	1%

伝統的な言語文化を指導する上での疑問又は不安

〈Q16〉指導にかかわる以下のことについて、どのようにお考えですか。

	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない
児童はどの程度の経験や知識をもっているのか	16%	45%	33%	6%
児童の興味や関心を高めるには、どうしたらよいか	35%	51%	13%	1%
どのように授業を進めていったらよいか	36%	50%	12%	2%
どのような作品を選んで指導したらよいか	40%	47%	12%	2%
どのような資料を提示したらよいか	37%	50%	11%	2%
評価はどのようにしたらよいか	38%	46%	13%	3%
教材研究をどのようにしたらよいか	28%	54%	16%	2%
小学生にどのレベルまで指導したらよいか	42%	46%	11%	1%
伝統的な言語文化に「親しむ」とは具体的にどうということなのか	37%	45%	15%	3%
自分自身が伝統的な言語文化に対するなじみが少ない	27%	49%	17%	7%

〈Q17〉疑問や不安が、〈Q16〉以外にある方は、具体的内容を記入してください。

◆記入有り：2%

◆記入内容

- 音読、群読、暗唱は今までも楽しく取り組んできたが、それ以上深めるとなると難しさを感じる。
- 古典を指導する側により、「嫌い」にさせはしないか。
- 指導事項がめまぐるしく変化するため、ついていくことで精一杯。
- 準備や研究の時間の確保が難しい。
- 中学校での古典の学習に生かす為だけの学習なのか。
- 日常生活で耳にする言葉とかけ離れている。児童にとって同じ日本語と思えないのではないか。
- 補助資料として、どの程度映像を取り入れたらよいのか。



伝統的な言語文化の指導にかかわる今年度の取組

〈Q18〉今年度、伝統的な言語文化にかかわる活動で実施したものはありますか。複数回答)

特になし	33%
昔話の読み聞かせ、語り	37%
昔話の音読	18%
神話・伝承の読み聞かせ、語り	7%
神話・伝承の音読	2%
百人一首	8%
短歌や俳句の音読	23%
短歌や俳句の暗唱	13%
短歌づくり、俳句づくり	21%
古文や漢文の読み聞かせ	3%
古文や漢文の音読	7%
古文や漢文の暗唱	5%
その他	3%

〈Q19〉 〈Q18〉で「その他」とを選択した方は、具体的内容を記入してください。

◆記入有り：3%

◆記入内容

- ことわざ、慣用語、故事成語の音読、短文づくり
- 伝統的な言語文化を取り上げた子ども番組の視聴
- 昔話の劇化
- 希望者による昔話の暗唱
- いろはかるた
- 短歌のかるた
- 音読冊子を教材として作成



伝統的な言語文化に親しむ態度を育成するための指導に対する考え

〈Q20〉伝統的な言語文化に親しむ態度は、教科書における単元の指導で十分育成できると思いますか。

育成できる	1%
まあ育成できる	40%
あまり育成できない	55%
育成できない	4%

〈Q21〉 〈Q20〉でそのように回答した理由を、記入してください。

◆記入有り：63%

◆記入内容：主な理由を記述数の多い順に示す。



〈育成できる〉

- 教科書の指導で十分である。
- 難しいことを指導するのではないと思う。

〈まあ育成できる〉

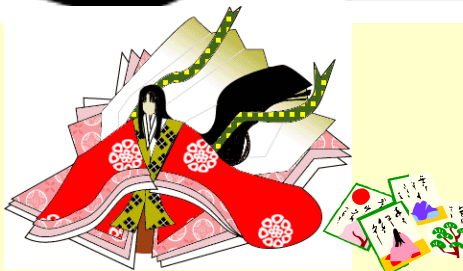
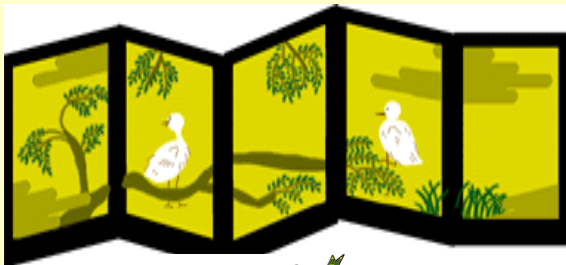
- 親しむきっかけになる。
- 親しみやすい作品が取り上げられていると思う。
- 指導方法の工夫次第である。
- 日常的、継続的な指導が必要である。

〈あまり育成できない〉

- 指導時間、教材が足りない。
- 日常的、継続的な指導が必要である。
- 児童にとって、身近でなく難しい内容である。
- 関連する資料の提示が必要である。

〈育成できない〉

- 指導時間、教材が足りない。
- 児童にとって、身近でなく難しい内容である。



伝統的な言語文化の指導に対する意見

〈Q22〉 指導に対するご意見がある方は、具体的内容を記入してください。

◆ 記入有り: 6%

◆ 主な記入内容

- 難しいという抵抗感が生まれてこないように、言葉のおもしろさ、昔の人の考え方などに触れることを楽しませたい。
- 発達段階を踏まえて教材を選び、広く学ばせたい。
- ゆとりをもって、日常的、継続的に指導したい。
- 親しむには、他教科等との関連や地域の伝統文化に触れるさせることが必要。そのための教材開発も必要である。
- なぜ、新たな学習事項となったのかを知りたい。
- 現代文の読み取りができない児童もいるため、古典の指導はさらに難しく感じる。
- 指導方法があまりよく分からないので、留意点を具体的に示してほしい。
- 評価はどのようにしていくのか。
- 音読や暗唱だけを行えばよいと判断する教師が出てくるのではないか。
- 中学校への接続を考えることに難しさを感じる。



伝統的な言語文化の学習とかわりの深い言語活動について

〈Q23〉 以下の指導事項をどれくらい重要だと思いますか。

また、日ごろの国語科の指導において、実際にどれくらい取り入れていますか。

◆ どれくらい重要だと思うか。



	重要	どちらかといえば重要	あまり重要ではない	重要ではない
日常的に音読させること	92%	7%	1%	0%
多様な方法や形態で音読させること	46%	51%	3%	0%
めあてを示して音読させること	66%	33%	1%	0%
物語や詩を読んで、想像を広げさせること	75%	24%	1%	0%
物語や詩を読んで、感想を交流させること	55%	42%	3%	0%
文を書く活動を習慣づけること	83%	17%	0%	0%
文の書き方(題材、構成、など)について指導すること	72%	27%	1%	0%
学習した漢字や語句を話すことや書くことの活動で活用させること	83%	16%	1%	0%

◆ 実際にどれくらい取り入れているか。



	取り入れている	どちらかといえば取り入れている	あまり取り入れていない	取り入れていない
日常的に音読させること	82%	17%	1%	0%
多様な方法や形態で音読させること	27%	52%	20%	1%
めあてを示して音読させること	32%	48%	19%	1%
物語や詩を読んで、想像を広げさせること	31%	57%	12%	0%
物語や詩を読んで、感想を交流させること	25%	49%	25%	1%
文を書く活動を習慣づけること	34%	51%	15%	0%
文の書き方(題材、構成、など)について指導すること	16%	59%	25%	0%
学習した漢字や語句を話すことや書くことの活動で活用させること	28%	56%	16%	0%

児童調査(第2学年) 集計結果

調査対象: 群馬県公立小学校 第2学年児童 432名
調査時期: 平成22年10月



昔話について

〈Q1〉昔話を読んだことがありますか。

たくさんある	31%
ある	30%
すこしある	28%
ない	11%

〈Q2〉昔話を読んでもらったり話してもらったりしたことがありますか。

たくさんある	36%
ある	29%
すこしある	22%
ない	13%

〈Q3〉次の昔話の中で、自分で読んだりだれかに読んでもらったりしたのがありますか。複数選択)

ももたろう	84%
花さかじいさん	80%
さるかにがっせん	77%
かちかち山	67%
したきりすずめ	61%



〈Q4〉2年生になってから昔話の本を読みましたか。

たくさん読んだ	21%
読んだ	27%
すこし読んだ	31%
読んでいない	21%

〈Q5〉好きな昔話がありますか。

ある	81%
ない	19%

〈Q6〉国語の授業で昔話を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。複数選択)

読み聞かせを聞く	65%
劇をする	60%
音読する	43%
お話のつづきを書く	37%
おもしろいと思ったところを発表し合う	33%
お話に出てくる人の気持ちや、場面の様子を思い浮かべる	25%

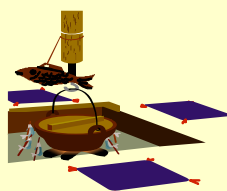
〈Q7〉いろいろな昔話を読んだり聞いたりしてみたいと思いますか。

思う	54%
すこし思う	27%
あまり思わない	12%
思わない	7%

〈Q8〉次の物は、昔話に出てくる道具の名前です。

どんなものか知っているものがある人は、()に○を書きましょう。複数選択)

かまど	69%
うす	54%
つづら	21%
いろり	20%



◆どれも知らない児童:20%

神話について

〈Q9〉『いなばの白うさぎ』を読んだり聞いたりしたことがありますか。

ある	24%
ない	76%



〈Q10〉『海ひこ山ひこ』を読んだり聞いたりしたことがありますか。

ある	13%
ない	87%

伝統的な言語文化の学習とかかわりの深い言語活動等について

〈Q11〉音読することは、好きですか。

好き	41%
すこし好き	36%
あまり好きではない	15%
好きではない	8%

〈Q12〉お話に出てくる人になったつもりで、演技しながら読むことは楽しいと思いますか。

思う	49%
すこし思う	29%
あまり思わない	15%
思わない	7%

〈Q13〉お話を読んでいると、出てくる人の気持ちや場面の様子が浮かんできますか。

浮かんでくる	36%
すこし浮かんでくる	37%
あまり浮かんでこない	21%
浮かんでこない	6%

〈Q14〉作文を書くことは、好きですか。

好き	41%
すこし好き	28%
あまり好きではない	13%
好きではない	18%

〈Q15〉お話を書くとき、新しいお話を自分でつくって書くことと、何かのお話の続きを何かのお話の続きを書くことでは、どちらが書きやすいと思いますか。

どちらも書きやすい	28%
新しいお話	27%
何かのお話の続き	31%
どちらも書きやすくない	14%

〈Q16〉読書をすることは、好きですか。

好き	70%
すこし好き	19%
あまり好きではない	6%
好きではない	5%

児童調査(第3学年) 集計結果

調査対象: 群馬県公立小学校 第3学年児童 420名
 調査時期: 平成22年10月

短歌・俳句について

〈Q1〉 自分たちが使っている言葉とちがうな。」と思いますか。

思う	61%
すこし思う	30%
あまり思わない	6%
思わない	3%

〈Q2〉 読みやすそうだな。」と思いますか。

思う	15%
すこし思う	30%
あまり思わない	33%
思わない	22%

〈Q3〉 どんなことが書いてあるか分かりますか。

分かる	30%
すこし分かる	32%
あまり分からない	29%
分からない	9%



〈Q4〉 短歌や俳句を読んだり聞いたりしたことがありますか。

たくさんある	17%
ある	41%
ない	29%
分からない	13%

〈Q5〉 短歌や俳句をつくったことがありますか。

たくさんある	29%
ある	50%
ない	8%
分からない	13%

〈Q6〉 いろいろな短歌や俳句を読みたいと思いますか。

思う	41%
すこし思う	27%
あまり思わない	20%
思わない	12%

〈Q7〉 国語の授業で短歌や俳句を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。複数選択)

分からない言葉の意味を調べる	65%
音読する	52%
短歌や俳句をつくる	42%
気持ちや、様子を思い浮かべる	41%
すきな短歌や俳句を暗記して言う	35%
短歌や俳句を読んだ感想を話し合ったり、つくった短歌や俳句を発表し合ったりする	23%



〈Q8〉知っている短歌や俳句がある人は、書きましょう。

- ◆ 正確に記入した児童：9%
- ◆ 児童が記入した短歌・俳句



〈短歌〉・ちはやぶる神代も聞かず龍田川からくれないに水くるとは

〈俳句〉・柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺
 ・夏河を越すうれしさよ手に草履
 ・古池や蛙飛び込む水の音
 ・雀の子そこのけそこのけお馬が通る
 ・美しや障子の穴の天の川
 ・我と来て遊べや親のない雀

季節感について

〈Q9〉「月見」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

春	10%
夏	76%
秋	7%
冬	7%



〈Q10〉「うぐいす」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

春	77%
夏	12%
秋	8%
冬	3%



〈Q11〉「にがらし」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

春	11%
夏	22%
秋	35%
冬	32%

〈Q12〉草花や景色を見て、季節を感じるがありますか。

よくある	35%
ときどきある	43%
ほとんどない	12%
ない	10%

ことわざ、故事成語について

◆ 次のことわざや、言葉の意味を知っていますか。

〈Q13〉猿も木から落ちる

知っている	56%
聞いたことはあるが、意味は知らない	38%
聞いたこともないし、意味も知らない	6%



〈Q14〉鬼に金棒

知っている	34%
聞いたことはあるが、意味は知らない	48%
聞いたこともないし、意味も知らない	18%



〈Q15〉矛盾

知っている	8%
聞いたことはあるが、意味は知らない	24%
聞いたこともないし、意味も知らない	68%

〈Q16〉背水の陣

知っている	11%
聞いたことはあるが、意味は知らない	21%
聞いたこともないし、意味も知らない	68%

〈Q17〉国語の授業で〈Q13〉～〈Q16〉のような言葉を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。（複数選択）

その言葉が、どのようにしてできたのかを調べる	59%
ことわざ辞典や、ことわざかるたなどをつくる	51%
音読する	46%
その言葉をどんなときに使うのか、絵や劇で説明する	39%
その言葉を使って、短い文を書く	33%

伝統的な言語文化の学習とかかわりの深い言語活動等について

〈Q18〉音読することは、好きですか。

好き	33%
すこし好き	34%
あまり好きではない	21%
好きではない	12%

〈Q19〉好きな文や詩を、繰り返して音読してみたいと思うことがありますか。

ある	26%
すこしある	32%
あまりない	26%
ない	16%

〈Q20〉物語や詩を読んでいると、気持ちや様子が浮かんできますか。

浮かんでくる	41%
すこし浮かんでくる	34%
あまり浮かんでこない	15%
浮かんでこない	10%

〈Q21〉作文や詩を書くことは、好きですか。

好き	33%
すこし好き	27%
あまり好きではない	20%
好きではない	20%

〈Q22〉作文や詩を書くとき、テーマや出だしが決まっている場合と、全部自分で考えて書く場合では、どちらが書きやすいと思いますか。

どちらも書きやすい	26%
全部自分で考える	24%
テーマや出だしが決まっている	35%
どちらも書きやすい	15%

〈Q23〉話す時や、文を書く時、習った漢字や言葉を使っていますか。

使っている	40%
すこし使っている	41%
あまり使っていない	15%
使っていない	4%

〈Q24〉読書をすることは、好きですか。

好き	62%
すこし好き	25%
あまり好きではない	7%
好きではない	6%

児童調査(第5学年) 集計結果

調査対象: 群馬県公立小学校 第5学年児童 424名
調査時期: 平成22年10月



古文、文語調の文章について

〈Q1〉 自分たちが使っている言葉とちがうな。」と思いますか。

思う	74%
すこし思う	19%
あまり思わない	5%
思わない	2%

〈Q2〉 読みやすそうだな。」と思いますか。

思う	4%
すこし思う	17%
あまり思わない	51%
思わない	28%

〈Q3〉 どんなことが書いてあるか分かりますか。

分かる	13%
すこし分かる	44%
あまり分からない	32%
分からない	11%

〈Q4〉 昔の言葉で書かれた文章を読んだことがありますか。

たくさんある	10%
ある	33%
ない	37%
分からない	20%

〈Q5〉 昔の言葉で書かれた文章を、いろいろ読んでみたいと思いますか。

思う	28%
すこし思う	36%
あまり思わない	13%
思わない	23%



〈Q6〉 Q5で、その答えを選んだ理由を書きましょう。



〈読んでみたいと思う〉

- 聞いたことがない言葉があり、おもしろい。
- どんな言葉があるか、今と同じか知りたい。
- 今の言葉と言い方が同じなのに、意味が違う言葉があるのがおもしろい。
- 昔の言葉は、不思議だから。

〈すこし読んでみたいと思う〉

- おもしろそう。
- ちょっと分からないところが、興味深い。
- めずらしい言葉だから。

〈あまり読んでみたいと思わない〉

- 意味が分からないので、つまらない。
- 読みづらい。
- 難しい。
- 今の時代では、使わない言葉だから。

〈読んでみたいと思わない〉

- どんな話なのか分からないので、つまらない。
- 読みづらい。
- 繰り返して読んでも、意味が分からなそう。

〈Q7〉国語の授業で昔の言葉で書かれた文章を勉強するとしたら、どんなことをしてみたいですか。複数選択)

分からない言葉の意味を調べる	56%
役を決めて劇をする	53%
音読する	47%
昔の人びとの生活や、考えていたことを知る	32%
感想や、調べたことを発表し合う	23%
好きなところを、暗記して言う	22%
登場人物の気持ちや、場面の様子を考える	19%
昔の人が書いた文章を参考にしながら、自分も文章を書く	16%

〈Q8〉次の中で、読んだことがある作品がありますか。複数選択)

竹取物語	36%
枕草子	15%
平家物語	6%
坊っちゃん	21%
蜘蛛の糸	18%
雨二モ負ケズ	53%

※どれも読んでいない児童: 33%

季節感について

〈Q9〉「月見」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

春	4%
夏	9%
秋	81%
冬	6%



〈Q10〉「くぐいす」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

春	87%
夏	6%
秋	6%
冬	1%

〈Q11〉「にがらし」という言葉から、どの季節を思いうかべますか。

春	17%
夏	39%
秋	39%
冬	5%



〈Q12〉草花や景色を見て、季節を感じることはありますか。

よくある	33%
ときどきある	53%
ほとんどない	10%
ない	4%

〈Q13〉「秋」という言葉から、あなたが思い浮かべるものや、思い浮かべることを書きましょう。

◆ 主な記入内容

- ・もみじ
- ・紅葉
- ・いちよう
- ・落ち葉
- ・ひがん花
- ・どんぐり
- ・くり
- ・柿
- ・さんま
- ・とんぼ
- ・鈴虫
- ・こおろぎ
- ・くつわ虫
- ・お月見
- ・稲刈り
- ・秋の七草
- ・ハロウィン
- ・台風
- ・運動会
- ・マラソン大会
- ・遠足
- ・スポーツの秋
- ・芸術の秋
- ・読書の秋



伝統的な言語文化の学習とかかわりの深い言語活動等について

〈Q14〉音読することは、好きですか。

好き	17%
すこし好き	40%
あまり好きではない	30%
好きではない	13%

〈Q15〉いろいろな方法で音読してみたいと思いますか。

思う	36%
すこし思う	39%
あまり思わない	17%
思わない	8%

〈Q16〉好きな文や詩を、繰り返して音読してみたいと思うことがありますか。

ある	21%
すこしある	34%
あまりない	33%
ない	12%

〈Q17〉物語や詩を読んでいると、気持ちや様子が浮かんできますか。

浮かんでくる	33%
すこし浮かんでくる	48%
あまり浮かんでこない	13%
浮かんでこない	6%

〈Q18〉作文や詩を書くことは、好きですか。

好き	17%
すこし好き	29%
あまり好きではない	32%
好きではない	22%

〈Q19〉作文や詩を書くとき、テーマや出だしが決まっている場合と、全部自分で考えて書く場合では、どちらが書きやすいと思いますか。

どちらも書きやすい	24%
全部自分で考える	28%
テーマや出だしが決まっている	40%
どちらも書きやしくない	8%

〈Q20〉話す時や、文を書く時、習った漢字や言葉を使っていますか。

使っている	38%
すこし使っている	46%
あまり使っていない	14%
使っていない	2%

〈Q21〉読書をすることは、好きですか。

好き	51%
すこし好き	28%
あまり好きではない	15%
好きではない	6%